

## 21 A案

教材名：緑の大地	
主題名：努力することのよさ	内容項目：A (5) 希望と勇気、 努力と強い意志

### 1 ねらい

自分の目標に向かって、勇気を持ち困難や失敗を乗り越えて努力する態度を養う。

### 2 授業展開例（ゲストティーチャーをG Tと示す）

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）
<p>◇ 今、がんばっていることについて話し合う。</p> <p>① 今、がんばっていることやもっと上手になりたいことはありますか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・サッカーのヘディング</li><li>・ピアノ</li><li>・お習字</li></ul>
<p>◇ 教材を読んで話し合う。</p> <p>② ダム工事を始めようとしたとき、與一はどのような気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・台湾を豊かな農地にかえたい</li><li>・自分の技術を役立てたい</li></ul>
<p>③ ガス爆発の後、與一はどんなことを考えたでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・もう、あきらめたほうがいいのだろうか</li><li>・作業員の危険を考えると、工事は中止した方がいいかもしれない・・・</li><li>・でも、工事をやめてしまえば台湾の農民は水のない生活を続けてしまう</li></ul>
<p>④ なぜ、與一はあきらめなかったのでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・台湾を豊かな農地にかえたいという目標があったから</li><li>・目標を絶対かなえるという強い心があったから</li><li>・がんばり続ける力があったから</li></ul>
<p>◇ 「わたしたちの道徳」P24～25を使って、目標や目標を立てた理由を書く。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・マラソン大会で、〇〇分の記録を出したい</li><li>・〇〇年生になるまでに、□□に合格する</li></ul>

### 3 指導上の留意点及び工夫

- ・強い心を持ち努力し続けた結果、目標を達成した地域の方等をG Tとして迎えることも考えられる。
- ・授業後に、「わたしたちの道徳」P23を活用し、目標に向かってがんばり続ける秘訣を取材する活動を取り入れることも考えられる。

### 4 参考教材

- ・映像資料集2（小学校中学年）「21 緑の大地」

## 21 B案

教材名：緑の大地

主題名：働く喜び

内容項目：C (13) 勤労，公共の精神

### 1 ねらい

八田與一の生き方を通して、働くことの大切さを知り進んで人のために働こうとする心情を育てる。

### 2 授業展開例

学習活動（主な発問と予想される児童の反応）

#### ◇ 働いていることについて話し合う。

- ① どんな仕事をしてみたいですか。理由も話してみましょう。
- ・消防士 危険な場所でも、人を救助していて勇気があってすごいから
  - ・〇〇の職人 人に感動を与える作品を細かくていねいに作っているから
  - ・コンビニ店長さん お客様のことを考えてサービスしているから

#### ◇ 教材を読んで話し合う。

- ② 與一のことをどう思いましたか。
- ・何もとれないような土地にダムや水路をつくろうとしてすごい
  - ・作業員のために、学校、病院、町まで建てたなんて立派な人だ
  - ・事故がおきてもあきらめないで、やりとげたからすごい
- ③ ガス爆発の後、與一が「もう一度がんばろう」と判断したのは、どうしてでしょう。
- ・洪水や干ばつ・塩害で苦しむ人々を救いたかったから
  - ・自分の技術を使って、台湾の人を救いたかったから
  - ・ここであきらめたら、農民を苦しめる土地のままだと考えたから
  - ・この地を豊かにすることが、台湾を豊かにするにちがいないと考えたから
- ④ 與一は、何のために働いたのでしょうか。
- ・台湾の人を幸せにしたり、くらしを豊かにしたりするため
  - ・台湾の人を苦しみから救うことが、與一にとっての喜びだったから
  - ・自分の技術を生かし工夫することが、生き甲斐になったから

#### ◇ 八田與一墓前祭の映像資料を紹介する。

#### ◇ 自分につなげて考える。

- ⑤ 與一のように、みんなのために何かをして良かったと思ったことはありますか。
- ・資源回収のとき、地域の人が喜んでくれてがんばってよかったよ
  - ・トイレのそうじをしていたら、きれいになってスッキリしたよ

### 3 指導上の留意点及び工夫

- ・③④では、仕事だから助けたのではなく仕事を越えた使命感や人のために役に立ちたいという思いを考えさせたい。
- ・「わたしたちの道徳」（P 132～133）を活用し、家族からのメッセージを書いてもらうことも考えられる。

### 4 参考教材

- ・映像資料集2（小学校中学年）「21 緑の大地」